

神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年12月11日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 49週

平成30年12月3日

～

平成30年12月9日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ		2	5		9	6	4	13	13	52					1	3	3	5	3	5	7	7		2	6	4	2	4		

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～					
RSウイルス感染症							3	1	1	5	1		3			1													
咽頭結膜熱	4						2	7	6	19		2	3	3	2	2	4	1	2										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	6	2		14	4	7	7	15	68					6	8	17	11	9	4	1	8						4	
感染性胃腸炎	11	19	13	7	30	12	19	70	33	214	1	12	32	30	22	29	17	18	10	5	9	11	3					15	
水痘	12	2		1	1			2	1	19			1	1			6		1	2	5	2	1						
手足口病	2	1	4		1	3	9	3		23			9	4	3		1		5			1							
伝染性紅斑	4		4	1	2		2		1	14						5	4	2	2	1									
突発性発疹	3	1	2	1				3	1	11		2	8		1														
ヘルパンギーナ							1	2		3		1	1		1														
流行性耳下腺炎		1						1		2												1							

市内のインフルエンザ定点医療機関からの報告では、定点あたりの患者数が1.1となり、流行開始の目安となる1.0を超えました。例年、流行入りすると数週間で患者数が急増する傾向にあります。また、定点医療機関および施設からの神戸モデル連絡票の報告によると、今シーズンは市内西部(須磨区、垂水区、西区)から流行が広がっており、今週は中央区、垂水区、西区の3校9学級の小学校が学級閉鎖をしています。
流水・石鹸によるこまめな手洗い(アルコールによる手指消毒も有効)、マスク着用、咳エチケット、加湿器等で室内を適切な湿度(50～60%)に保つなど感染予防に努めましょう。また、ワクチンは重症化を予防し、発症をある程度抑える効果があります。患者数が急増する前にワクチン接種を検討しましょう。

百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

流行性角結膜炎について: 垂水区の定点医療機関から家族内感染や複数名感染している施設がいくつかあるとの情報提供がありました。神戸モデル連絡票では須磨区の施設からの報告がありました。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎										0																			
流行性角結膜炎	3		1					11	2	17		1	2		1					1		2		1	3	4	1	1	

[インフルエンザに注意しましょう 神戸市HP](#)

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○ノロウイルス感染症3例: 1歳 男2例、1歳 女
灘 区○インフルエンザA型+溶連菌(混合感染)1例: 8歳 男
中央区○ロタウイルス感染症3例: 2歳 男2例、2歳 女
北 区○アデノウイルス感染症2例: 4歳 男、4歳 女
○細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例: 0歳 男
垂水区○アデノウイルス感染症1例: 5歳 男
西 区○インフルエンザ(A型およびB型)混合感染1例: 49歳 男

【基幹定点からの報告】
インフルエンザによる入院2例: 60代 女(インフルエンザA型)
80代 男(インフルエンザB型)

【市内の感染症の状況】

○感染性胃腸炎
定点医療機関からの感染性胃腸炎の患者数が増加しはじめました。
例年、冬はウイルス性の胃腸炎が流行します。
普段から、十分な手洗いを励行し、施設では次亜塩素酸ナトリウムを用いて消毒等を行い、感染が広がらないようにしましょう。

【風しんについて】
全国で風しん患者発生が続いています。
平成30年第40週(10月1日～10月7日)から12月9日までに兵庫県では、29例、神戸市では、6例の報告(IgM抗体検査陽性による検査診断例および臨床診断例)がありました。予防接種歴がないもしくは1回の方や罹患歴のない方、抗体価が十分でない方は、予防接種を検討しましょう。

(インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型	A型およびB型
45	0	1

[風しんの発生状況 国立感染症研究所HP](#)

[風しん予防接種の助成について 神戸市HP](#)

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [\[検索\]](#)

[「IL」情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2018年12月12日作成

全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は 5人(うち潜在性結核感染症 0人)です。

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 A型肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	70代	2018年11月30日	2018年11月30日	2018年12月5日	-	血清IgA抗体の検出	全身倦怠感 肝機能異常	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 デング熱)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2018年11月24日	2018年11月30日	2018年11月30日	デング熱	血液での非構造蛋白(NS1)の検出	発熱 2日以上続く発熱 全身の筋肉痛 骨関節痛 血小板減少 100,000/mm ³ 以下の血小板減少 白血球減少	動物・蚊・昆虫等からの感染	海外渡航歴あり(カンボジア)

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2018年12月8日	2018年12月8日	2018年12月10日	ポンティアック型	尿中の病原体抗原の検出(イムノクロマト法)	発熱	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。))

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	0~3歳	2018年12月6日	2018年12月6日	2018年12月7日	病原体不明	臨床決定	発熱、嘔吐 痙攣 意識障害	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 クロイツフェルト・ヤコブ病)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2018年4月	2018年10月25日	2018年12月6日	孤発性プリオン病	臨床症候検査(脳波(PSD)、脳MRI、14-3-3蛋白)	進行性認知症 ミオクローヌス 錐体外路症状		-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	90代	2018年12月1日	2018年12月1日	2018年12月4日	-	分離・同定による病原体の検出(血液、その他(尿中抗原))	菌血症 その他(食思不振)	不明	ワクチン接種あり(1回)

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	80代	-	2018年4月18日	2018年12月3日	無症状病原体保有者	凝集法TPHA法	なし	不明	-
女	40代	不明	2018年11月20日	2018年12月3日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテストTPHA法	初期硬結 硬性下疳 鼠径部リンパ節腫脹(無痛性) 梅毒性バラ疹	異性間性的接触	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 百日咳)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	10代	2018年10月15日	2018年11月9日	2018年12月3日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳 夜間の咳き込み	不明	ワクチン接種歴あり(3回)
女	5~9歳	2018年11月23日	2018年11月28日	2018年12月7日	-	検体からの病原体遺伝子の検出(LAMP法)	持続する咳 夜間の咳き込み スタッカート	不明	ワクチン接種歴あり(4回)
女	50代	2018年12月1日	2018年12月5日	2018年12月5日	-	検体からの病原体遺伝子の検出(LAMP法)	持続する咳 夜間の咳き込み	不明	ワクチン接種歴不明
男	10代	2018年11月	2018年12月4日	2018年12月11日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳 夜間の咳き込み スタッカート 呼吸苦	不明	ワクチン接種歴あり(4回)

百日咳の届出に関しては、国立感染症研究所の「感染症法に基づく医師届出ガイドライン(初版)」に掲載されている基準に基づいて受理をしています。医療機関において単一血清で抗体価を測定された際には、届出基準に合致しているかの確認をお願いいたします。

[リンク先:感染症法に基づく医師届出ガイドライン\(初版\)](#)

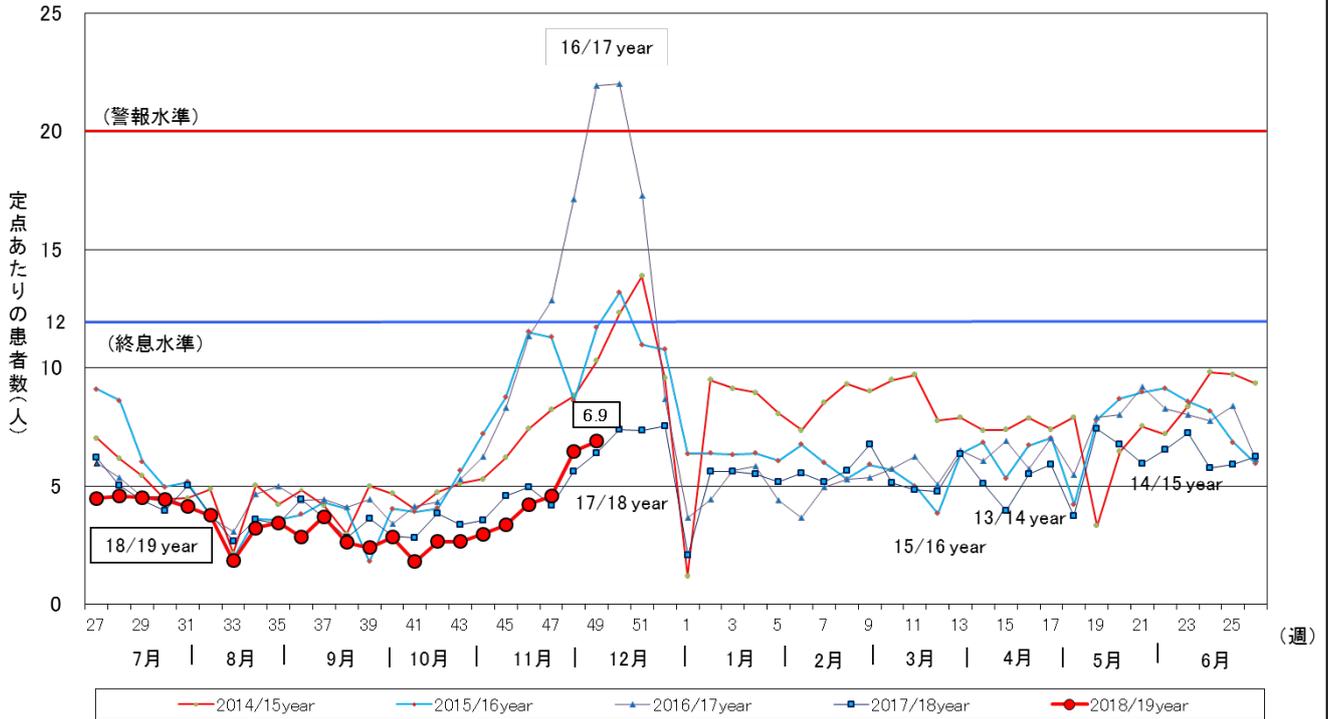
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 風しん)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2018年11月30日	2018年11月30日	2018年12月3日	臨床診断例	臨床決定	発熱、咳 鼻汁、結膜充血 発疹、関節痛 リンパ節腫脹	不明	ワクチン接種歴なし

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	垂水	1歳男(11/17採取、発熱なし、手足口病)
	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳5ヶ月男(11/26採取、発熱なし、手足口病)
コクサッキーウイルスA16型	咽頭ぬぐい液	中央	2歳9ヶ月男(11/17採取、37℃、手足口病)
シトロバクター コセリ Citrobacter koseri	分離株	中央	90歳、男性 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 クラスCβ-ラクタマーゼ産生(DHA型)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



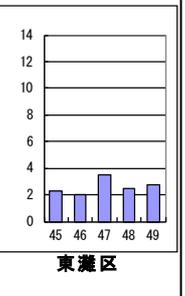
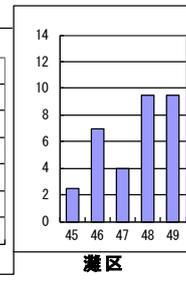
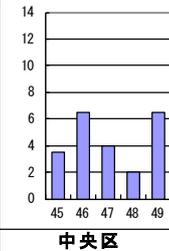
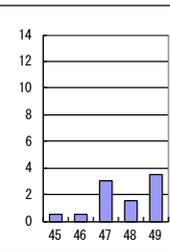
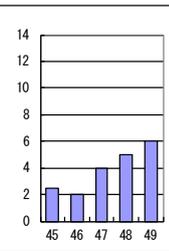
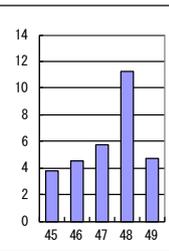
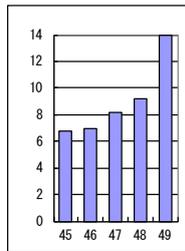
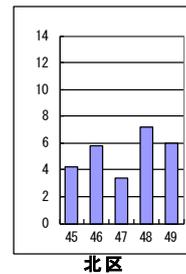
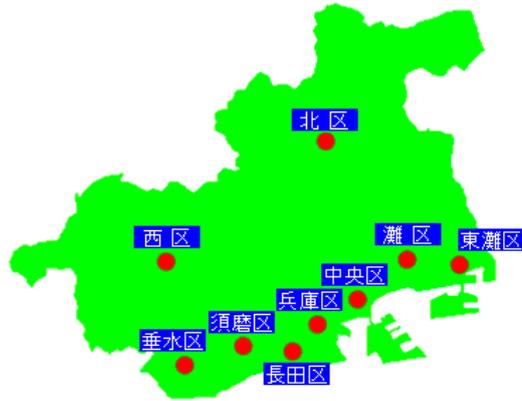
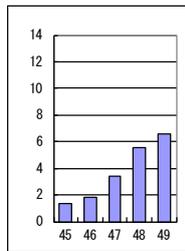
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 45 週 平成30年11月5日

～

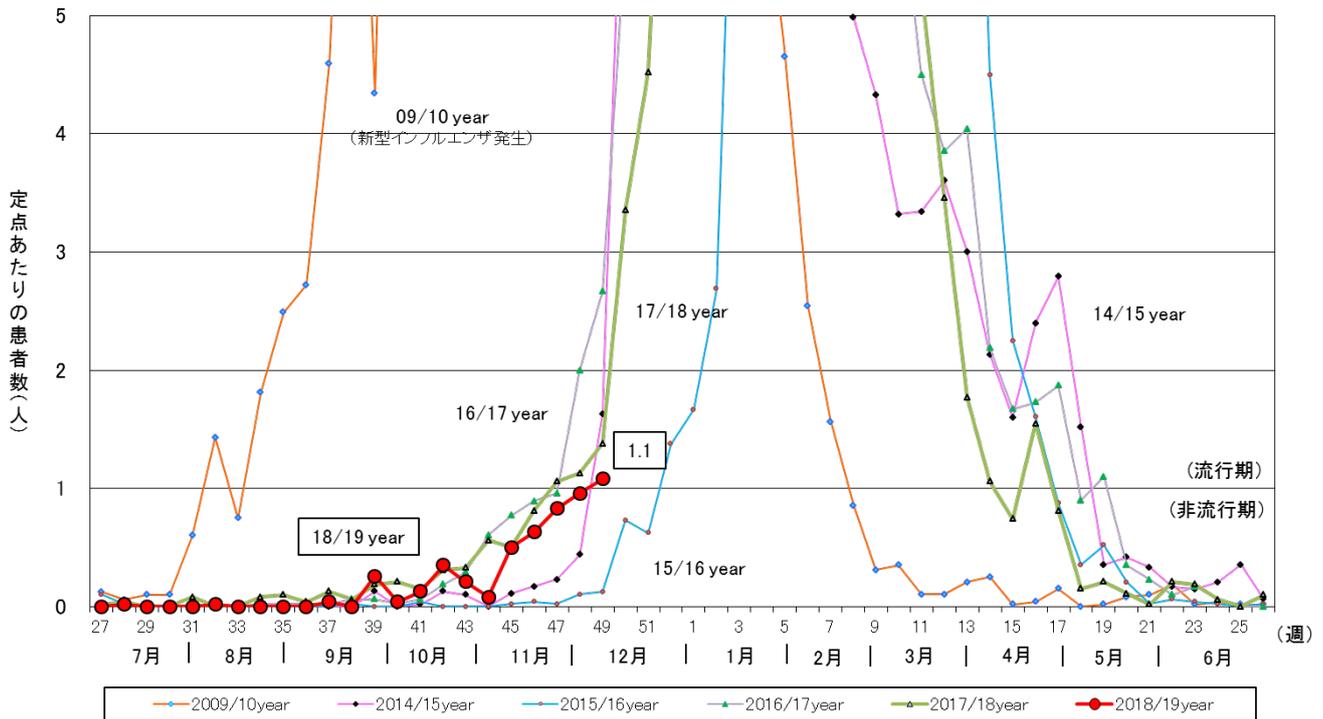
第 49 週 平成30年12月9日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



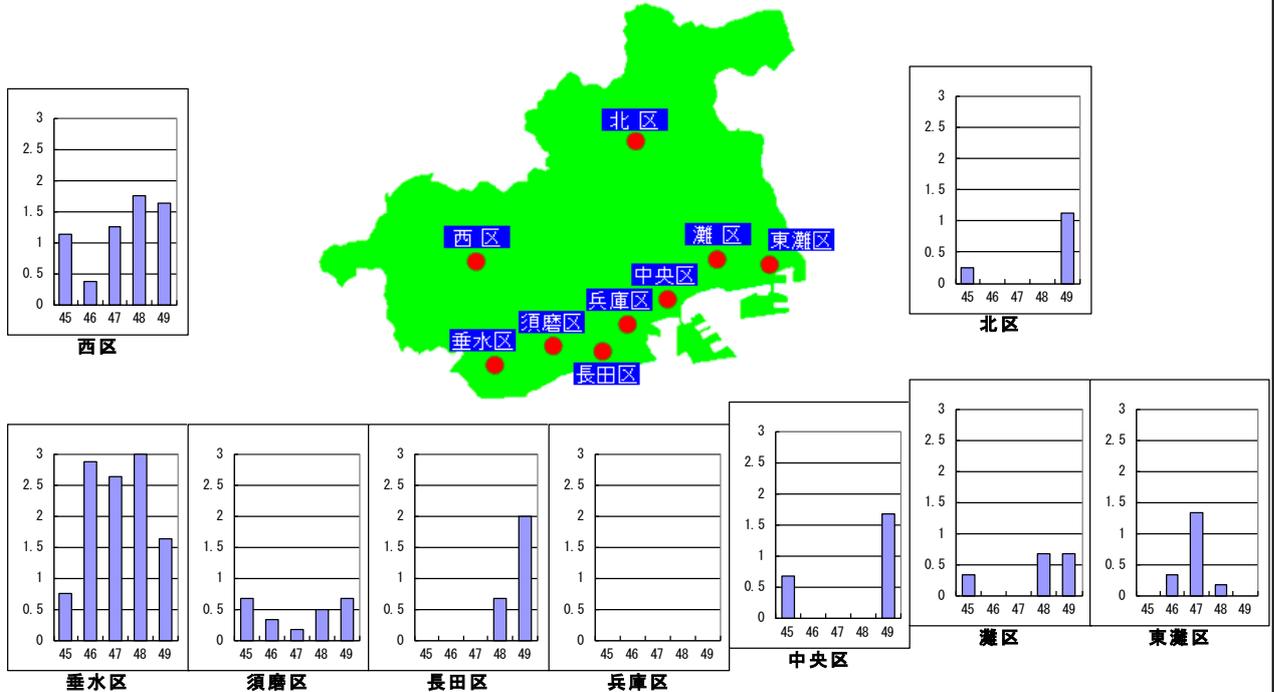
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 45 週 平成30年11月5日

~

第 49 週 平成30年12月9日

インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。